



株式会社東海理化
取締役社長

三浦 憲二

世界中の人とクルマを豊かにつなぐ、 新たな価値創造を

私たち東海理化グループは、「快適・安心・安全」をカタチにするヒューマン・インタフェースシステム、セキュリティシステム、セイフティシステムなどへの製品づくりを通じ、人とクルマがともにある社会の発展に貢献することを使命として、世界16カ国に拠点を構えグローバルに事業展開をしています。

今、私たちを取り巻く事業環境は、自動車市場のグローバルでの拡大は継続するものの、品質に対する要求の高まり、価格競争の激化など厳しさを増しています。また、自動運転、予防安全、コネクテッドなどの新技

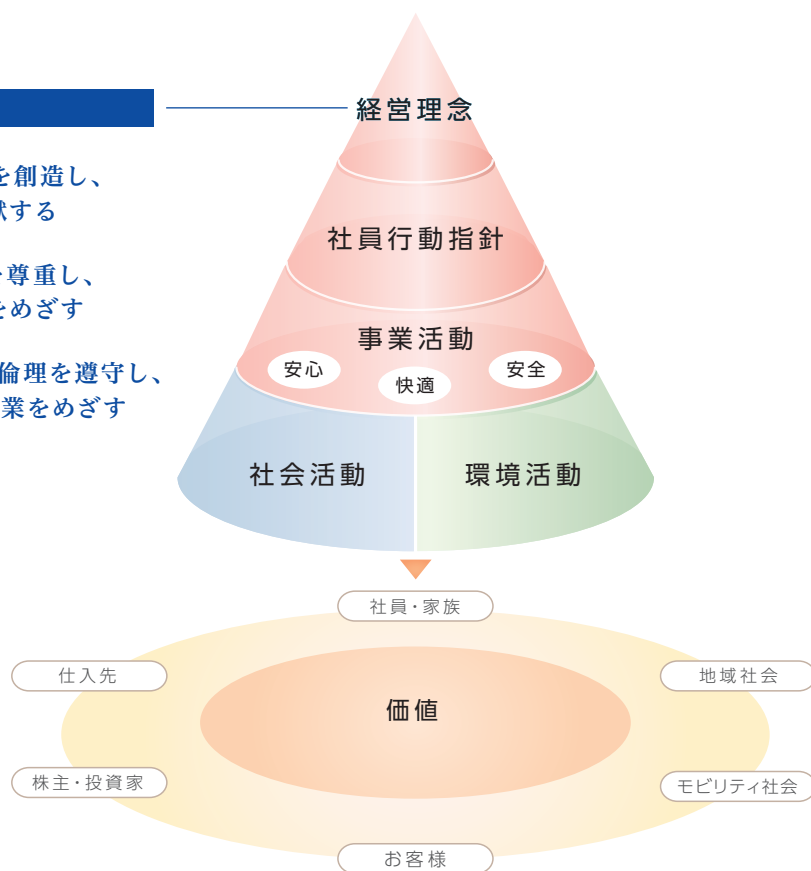
術によるクルマの変化に対応すべく、私たちの製品も一層の進化が必要となってまいります。

こうした状況の中で、私たちは収益基盤の強化に向けて、製品競争力の強化、グローバルでの供給態勢の整備を進めております。さらには、将来の成長に向けた取組みとして、製品のエレクトロニクス化・システム化への対応や新製品開発を強化すべく、経営資源の一層の効率化、リソースの確保を進めております。加えて、事業基盤となる安全、品質、人材育成についても、グループを挙げて取組んでおります。

◇東海理化の企業理念

経営理念

- 1 お客様に喜ばれる商品を創造し、豊かな社会づくりに貢献する
- 2 個性とチャレンジ精神を尊重し、若さと夢あふれた企業をめざす
- 3 社会の一員として、法と倫理を遵守し、自然・地域と共生する企業をめざす



また、私たちは自然や社会との共生を経営理念に掲げ、環境や社会への取組みも大切にしております。

環境への取組みでは、2016年度より2050年CO₂半減を見据えた、2020年度までの「第6次環境取組みプラン」をスタートさせました。省エネ改善事例の展開をはじめとする活動をグループ一丸となり進めた結果、年度目標を達成し幸先の良いスタートをきることができました。今後もスピードを落とすことなく、活動を継続、強化してまいります。

社会への取組みでは、地域社会へのボランティア活動

をはじめとする社会貢献活動、安全で働きやすい労働環境整備など、社会との共存に向けた活動を推進しております。

私たち東海理化グループは、「スピード、実行、フォロー」をモットーに、一人ひとりが仕事の質を高め、技を究めるとともに、法令遵守、社会貢献など、社会的責任を果たすことで企業価値向上に努めてまいります。ステークホルダーの皆様におかれましては引き続き、変わらぬご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます。